



清水隊員

協力隊の清水です。10月は、トレイルランニング、民陶むら祭、秋まつり等の事業運営や準備の協力活動をしました。また、「日本で最も美しい村」連合に加盟している「沖縄県多良間村・鹿児島県喜界町」の塩を使用した新作柚子こしょうの試作や“東峰ふあーむ”での野菜栽培を行いました。柚子こしょうの試作を続けて、商品化を目指していきます。農産物出荷支援に



については、現在、登録者7名で行っている状況なので、更に進展できるよう努めていきたいと思っています。東峰ニュースにて、出荷支援の紹介をしていますので、ぜひご覧ください。また、活動とは関係ありませんが、粕屋西小学校6年生が宝珠山貢献活動として、サツマイモの収穫や宝珠



の郷での高齢者とのふれあい等を行いました。その際、小学生のホームステイの受け入れをしました。最初は、不安ではありましたが、子どもたちは、とてもいい子ばかりで、「清水兄ちゃん」と親しみをもって接してくれました。仲良く楽しく、一緒に過ごすことができ、お別れの時には泣いた子もいて感動しました。今後は、村内の子どもたちとも、もっと関わりをもっていきたいと思っています。



福永隊員

秋は各地でお祭などのイベントが多く、村外でPRや特産品の販売をさせていただく機会が増えてきました。小石原焼、高取焼の歴史や、棚田米やキノコの美味しさ、ホテルや星空の美しさ、炭鉱と高倉健さんの話など、まだ村に住んで1年も経っていないなんて微塵も感じさせないトークを繰り返しています(笑)

テレビや雑誌で、東峰村の情報を目にする機会が増えてきた気がします。先日は福岡ウォーカーからの取材陣を1日かけてご案内させて頂きました。そして僕も小さく紙面に載せていただきました(^^)



民陶むら祭では「秋月鎧揃え保存会」の皆さんと共に鎧をきて小石原を練り歩きました。

地域おこし協力隊になってから、普通はできない貴重な体験をたくさんさせて頂いています(^^)

保健師からのお知らせ



もっと知りたい認知症

～知っていますか？軽度認知障害（MCI）～

東峰村役場 保健福祉課 地域包括支援センター

認知症は、要介護高齢者等の原因の多くを占めるもので、東峰村でも例外ではありません。認知症について正しく理解することで予防やより早い対応につながるといえます。

<軽度認知障害（MCI：Mild Cognitive Impairment）について>

軽度認知障害は、認知症ではありませんが、軽度な認知機能の低下を有する状態です。この時期に受診し、診断をつけることで、認知機能の低下の予防や認知症の発症を抑えたり、遅らせたりすることができます。

MCI の特徴的な症状

1. 年齢やこれまで受けた教育レベルが原因ではない物忘れがある。
2. 本人や家族から物忘れの訴えがある。
3. 生活全般の認知機能は正常範囲である。
4. 日常生活は助けを借りずにできる。
5. 認知症ではない。

病院の受診、
生活の見直し、認知症予防プログラムの実践を行う

数年後も認知機能維持
場合によっては回復することもある。

そのままにしておく・・・

数年後に認知症を発症することが多い。

Q. 認知症に関する相談はどこに行けば良いのでしょうか？

A. 専門病院の「物忘れ外来」の受診が望ましいです。

<福岡県認知症医療センター朝倉記念病院のご案内>

平成26年12月から朝倉地域の福岡県認知症医療センターの指定を受けました。

認知症に関する電話相談・面談、専門的な診断・治療を行います。

まずはご連絡・ご相談下さい。相談員（精神保健福祉士）が相談に応じます。

○住所 朝倉郡筑前町大久保 500 番地

☎0946-22-1014（直通）

月曜～金曜 午前9時から午後5時まで

これ以外にも専門機関があります。かかりつけ医や東峰村地域包括支援センター

（☎74-2311）へお気軽にお問い合わせ下さい



公民館ひろば

お知らせ

みんなで絵本をつくりましょう

教育委員会では、今までの絵本作家原画展に代わり、村に伝わる自然や歴史、文化のすばらしさを絵本づくりを通して伝えていく東峰村『えほんの森』実行委員会を立ち上げました。「森」には木が茂るさま、盛んなさま、という意味があり、絵本づくりなど、『えほんの森』事業を通して村民が楽しく交流しあう活力ある村づくりを目指していきます。



《今年度のスケジュール》

【第1弾】絵本作家講演会と保育所(園)・東峰学園で絵本作家との交流会を開催します

平成27年11月24日(火)午後7時～、宝珠山基幹集落センター2階研修室において
絵本作家の庭月野 誠也にわつきの せいやさんによる電子紙芝居とお話し会を行います。

【第2弾】東峰村の昔話“だんごやなぎ”と“米吹き井戸”の挿絵を募集します

平成28年1月初旬 募集開始(2月末締め切り予定)、優秀作品には賞状と賞品を用意します。

【第3弾】作家さんを交えた挿絵の勉強会を開催します

平成28年1月中旬を予定しています。たくさんの参加をお待ちしています！



地域に伝わる言い伝えやお話はありますか？
みんなで『えほんの森』を育てましょう！！



東峰 Jr. みらい塾～スポーツ交流会～

10月3日(土)東峰 Jr. みらい塾は児童16名大人11名の参加で、小石原グラウンドにて、グラウンドゴルフを行いました。クラブの握り方、ルールの説明の後にグループに分かれてプレーをしましたが、児童にとって長い距離と力加減が難しいようでした。2ホール目になると、多少思う所へボールを運べるようになり楽しめたようでした。祖父母の方の参加も得られましたので、にぎやかな時間となりました。



『らぶすぽ東峰』次回予告

地域総合型スポーツクラブ

らぶすぽの活動	場 所	日 時	備 考
ニュースポーツ教室	村民センター	11月23日(月) 19:30～	自由に参加できます。
健康体操『ヨガ教室』	いずみ館 多目的ホール	12月9日(水) 19:30～	会員500円 非会員1,000円 ※マットはこちらで準備します。

わくわくバスハイキング

東峰村公民館主催による「わくわくバスハイキング」を10月18日(日)に開催しました。目的地の「油山市民の森(福岡市南区)」に、子どもからお年寄りの方まで、総勢57名で行ってきました。当日は、朝から晴天に恵まれ、油山から福岡市を望む雄大な景色等を満喫しながらウォーキングしたり、牧場で動物たちと触れ合ったりしました。東峰村とは一味違った自然を体験し、心地よい汗をかきながら楽しむことができました。お昼からは、「JA糸島産直市場 伊都彩菜」に行き、昼食を取った後には、農畜産物や海産物、加工品等がずらりと並んだ店内を回り、買い物を楽しみました。次回も多数の方のご参加をお待ちしております。



乳幼児学級～生野菜を使った人形劇～

10月21日(水)喜楽来館にて、第6回乳幼児学級「生野菜を使った人形劇」と読み聞かせを開催しました。食べることの大切さで、どんなご馳走より「お母さんの笑顔が一番のご馳走」と教えていただきました。講師の柴田 多恵子先生は、この日ボランティアで来て下さった太田芳子さん・伊藤栄子さん・仲道順子さんに、人形劇のキャストとして参加してもらおうと、その場で役を決められ、東峰村バージョン「白雪姫」が始まり、皆さん役になりきってとても素敵でした。最後に手作り水族館のトンネルをくぐってお別れをしました。



次回の乳幼児学級は、12月14日(月)で、「子どもに食べさせたいおやつ」を作ります。



あじわい学級第1回「絵手紙講座」～心の贈り物・年賀状に描く～

10月27日(火)に、井上 敏子さん(宝珠山・中原)を講師に迎えて絵手紙講座を実施しました。絵手紙の特徴である筆をぶら下げるように持ち、ゆっくり描く線に皆苦戦しつつも、「絵手紙はへたでもいい、へたがいい、きれいに塗らなくていい」という講師の明るい声に励まされて年賀状を作りました。



▲学級生の作品

第2回「絵手紙講座」参加者募集

日時: 11月24日(火) 13:30～15:30
場所: 宝珠山基幹集落センター 第3会議室
参加費: 200円 ※筆、絵の具は公民館で用意します。
申込先: 小石原公民館(電話 74-2235)、又は
宝珠山公民館(電話 72-2301)